

重症くも膜下出血に対する治療と予後評価に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2021年3月10日～2023年3月31日

〔研究課題〕

重症くも膜下出血に対する治療と予後評価

〔研究目的〕

重症くも膜下出血患者を対象に患者様背景や開頭手術、血管内治療手術、穿頭術の有無により比較検討することで、今後の治療方針の決定や課題を得ることです。

〔研究意義〕

くも膜下出血に対する治療適応や治療方針はまだ議論されています。特に重症くも膜下出血は予後不良とされている一方で、予後良好であった患者様は少なくありません。当院は高度救命センターに指定されていることもあり、重症くも膜下出血患者様は多く、こうした患者様のみを対象とした研究はありません。

〔対象・研究方法〕

- ・研究デザイン：本研究は後ろ向き観察研究です。
- ・対象：当院に搬送された重症くも膜下出血の患者様。
- ・年齢や性別、来院時の身体所見などの患者様の基本情報や病歴、動脈瘤の大きさ、形状や部位、術式などの臨床情報をふまえて、多変量解析を用いてどの因子が予後良好に影響するか解析します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 脳神経外科、救急科

〔個人情報の取り扱い〕

本研究に係わる全ての情報の取り扱いには被検者の秘密保護に最大限配慮します。個人情報をデータ化する際は、患者様氏名及びカルテ番号を対象者識別コードに変換します。この際、個人情報との連結表であります「匿名化番号対照表」のデータファイルを作成し、情報管理責任者が厳重に管理し、試験データの照会時のみに用いられます。研究の結果を公表する際は、被検者を特定できる情報は含まれません。

対象となる患者で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:氏名 大山裕太 職名 (帝京大学医学部脳神経外科学講座助教)
住所:〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部附属病院 脳神経外科
TEL:03-3964-1211 (代表)【内線 8679】